

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	鍼灸学科 (午後部)																
実施方法	① 通学 ((昼) 間 ・ 夜 間 ・ 土 日) ② 通信 スクーリング(回数 回)																
指定講座番号	2	7	1	0	1	1	7	—	2	1	2	0	0	2	1	—	4
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間					過 去 一 年 の 講 座 実 績	入講者数(22人)					修了者数 (19人)					
年 月 日	令和9年9月30日まで																
訓練期間	36ヶ月						総訓練時間					2655時間					

1. 教育訓練目標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input checked="" type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 (はり師) <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 () <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム () <input type="checkbox"/> 専門職大学院 () <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム () <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 () <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 () <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 () 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	厚生労働省令基準適合および卒業証書を授与されるもの
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	治療院・大学病院・介護関連施設等で、はり師・きゅう師・機能訓練指導員その他、プロスポーツチーム(トレーナー)として活用される

2. 教育訓練の内容

教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名
基礎分野－心理学1・2、栄養学1・2、アスレティックトレーナー学1・2・3	210時間	運動・スポーツ栄養学(講談社)他
専門基礎分野－解剖学1・2・3・4・5・6、生理学1・2・3・4、運動学	330時間	解剖生理(医歯薬出版)他
専門基礎分野－病理学概論1・2、衛生学・公衆衛生学1・2、臨床医学総論1・2	180時間	衛生学・公衆衛生学(医歯薬出版)他
専門基礎分野－リハビリテーション医学1・2、臨床医学各論1・2・3・4	180時間	リハビリテーション医学(文光堂)他
専門基礎分野－医療概論、関係法規、社会保障制度・職業倫理	75時間	医療概論(医歯薬出版)他
専門分野－東洋医学概論1・2・3・4、経絡経穴概論1・2・3・4、はりきゅう理論	270時間	東洋医学概論(医道の日本社)他
専門分野－東洋医学臨床論1・2・3・4、臨床鍼灸学1・2、生体観察、病態生理学、あはきの適応判断	390時間	東洋医学臨床論(南江堂)他
専門分野－社会はりきゅう学	30時間	社会あはき学(医道の日本社)
専門分野－はり基礎実技1・2、きゅう基礎実技1・2、はりきゅう応用実技、はりきゅう実践実習1・2・3・4・5、はりきゅう臨床実習前教育、はりきゅう総合実習	480時間	はりきゅう実技(医道の日本社)他
専門分野－臨床実習1(見学実習)・2・3	180時間	
専門分野－総合演習1・2・3・4・5、医学演習1・2・3・4・5・6	330時間	

3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)

①受講するに当たって必要な実務経験等	なし
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	なし
③その他	

[特 記 事 項]